

委員質問・意見等

(7月5日)再受付分

(高桑委員)

● 東京電力(株) に対する 質問

フィルタベントおよびヨウ素フィルタの排気放出位置が原子炉建屋屋上となっておりますが、主排気筒から排気するほうが住民の被ばくが少なくてすむのではと考えています。フィルタベントおよびヨウ素フィルタの排気放出場所に関して質問します。7月の定例会での配布資料「フィルタベント設備の概要」の9ページに排気場所による放出状況の違いの説明にあたる図が示されました。この図だけでは説明不足と思います。改めて排気場所による放出状況の違いに関してお聞きします。

- ① 各放出位置の地上からの高さを示して下さい。
- ② 7月定例会の配布資料9ページ下の図「風向ごとの実効線量比」に、どのような気象条件と事故シナリオの場合の暫定値なのか、何を1としたときの線量比なのかの説明を補足して下さい。
- ③ 風がとても強いとき、風がほとんど無いとき、「風向ごとの実効線量比」はどのようなものか示して下さい。

- 原子力規制庁 に対する 質問

緊急作業時の被ばくに関する規制の見直しに関連して

- ① 原発事故の際、原子力規制庁や自治体の職員、刈羽村の消防団などの制限線量はこれまではいくつなのか、見直しはされるのでしょうか
- ② 制限線量について、該当者への説明と同意はどうなるのでしょうか
- ③ 制限線量を超える事態の場合はどうなるのでしょうか

- 柏崎市 に対する 意見

避難計画を徹底させるためにも、PAZ、UPZ の定義を示すことが必要なのではないのでしょうか。例えばPAZの場合、何故‘即時避難’が必要なのか、‘予防的防護措置を準備する’とはどのような事なのかを住民が理解して避難計画を考え、避難することが身を守ることに繋がると考えます。